

# 「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

**事業名** 令和の消防団ICT環境整備事業

**自治体名** 熊本県荒尾市

**消防団名** 荒尾市消防団

## 1 事業の目的

消防団員との情報共有や報告・連絡などをより迅速かつ確実に  
行い、更に効率的な消防団活動を行えるようにする。

## 2 事業内容

災害時の通知・消防水利や災害状況等の情報共有・活動人員や  
資器材等点検結果等の報告事務・その他を一括して行える消防  
団用アプリを導入した。  
また、タブレット端末及び車載用ホルダーを購入。タブレット端末  
に消防団用アプリをインストールし、消防団格納庫へ配布。消防  
車両へ搭載させた。  
導入にあたり、消防団員に対しての説明会を3回実施し、参加し  
た団員から他の団員へインストール方法や操作方法などを周知し  
てもらった。

## 3 事業成果

アプリの導入により、活動人員や資器材等点検結果等の報  
告事務が紙媒体からデータによる報告に変更となり、パー  
ーレス化の促進に寄与した。  
また、アプリを導入したことで消防団員全員に対して同時に  
同じ情報を共有することができ、各種行事等に関する伝達も  
適切に行うことができるようになった。  
タブレット端末の配布により、上記の作業をタブレット端末で  
行えるようになったほか、カーナビゲーションの代替としても活  
用可能となった。

## 4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
打ち合わせ	回数	2回	1回	このほか、メールや電話によるやり取りを複数回行った。
説明会	回数	3回	3回	
アプリ登録者数	人数	500人	175人	R7.3.5現在
アプリによる活動報告へ移行した部数	部数	30部	28部	実績値に含まれない2部は部自体が休部中。

## 5 その他参考情報



アプリの管理画面



消防車両に積載したタブレット端末